

第 49 回 北海道古民家再生協会 会員の会例会 議事録

記録日：2014年 9月 22日 記録者：江崎 幹夫

団体名	一般社団法人北海道古民家再生協会会員の会 例会
開催日時	2014年 9月 20日(土) 18:00~19:30
開催場所	宮の沢若者活動センター 活動室A
出席者	会員：江崎 オブザーバー：早川、早川、河嶋 (※敬称略)
議事	<p>1) 挨拶 北海道古民家再生協会 理事長 江崎 幹夫          今回で5年目に入りました。また1年よろしくお願い致します。</p> <p>2) 秋の地区会員大会に関して          今月(9月)より北海道地区を皮切りに全国8会場にて秋の地区会員大会がスタートしました。地盤診断の一般社団法人古民家を災害から守る地盤診断機構 田中理事長が参加されました。昨今、各地で大雨による土砂災害などの自然災害も多発しており、地盤防災を専門とする田中理事長より開催地域にあわせた講演がありました。</p> <p>3) 平成26年度全国会員大会に関して          前月の報告事項でもございましたが、7月17日に開催されました全古連役員会に於きまして平成26年度全国会員大会の日程が確定となりました。          平成27年2月20日(金) 13時~17時 ※終了後には交流会を開催          詳細は、順次ご案内致しますが、平成26年度全国会員大会は定員300名となっています。</p> <p>4) 横軸の会、縦軸の会 開催終了報告          8月22日に愛知にて横軸の会設立総会並びに横軸の会が開催され以下の専門全国団体が発足されましたのでご報告致します。</p> <p>「全国床下インスペクション協会」 <a href="http://kominka-yukashita.org/">http://kominka-yukashita.org/</a>          会長：河野 公宏(所属：愛媛支部)          会計：川上 幸生(所属：事務局)          監査：樫村 信一(所属：茨城支部)</p> <p>「全国動的耐震評価連合会」 <a href="http://kominka-taishin.org/">http://kominka-taishin.org/</a>          会長：河野 公宏(所属：愛媛支部)          会計：杉本 龍一(所属：事務局)          監査：石川 清和(所属：滋賀支部)</p> <p>「全国循環型解体支援協会」 <a href="http://kominka-kaitai.org/">http://kominka-kaitai.org/</a>          会長：河野 公宏(所属：愛媛支部)          会計：堀 隆男(所属：事務局)          監査：廣澤 節子(所属：愛知支部)</p> <p>「木の住まい支援協会全国連合会」 <a href="http://www.kinosumai.org/">http://www.kinosumai.org/</a>          会長：井上 幸一(所属：東京支部)</p>

会計：川上 幸生（所属：事務局）

監査：笹川 征一（所属：富山支部）

各ホームページに各会則ならびに議事録が掲載されています。また、全国47都道府県に横軸支部を展開して参ります。会員の中ならびに、周りに適任と思われる方がいればご推薦下さい。

#### 5) 古民家 売買物件募集に関して

※現在、古民家住まい、日本の伝統（ジャパトラ）へ掲載する古民家を募集しております。地域で古民家の流通を促進することで、古民家鑑定や古民家再築、空き家対策に繋がります。古民家住まい、日本の伝統（ジャパトラ）を活用し古民家の流通に関して積極的に取り組んで下さい。

#### 6) 古民家再生協会主催事業（実技講習会）に関して

古民家鑑定士の実技講習は、随時決定次第、協会HP、古民家鑑定士試験情報サイトへ掲載しております。

10月4日（土）13：00～15：00 古民家鑑定士 実技講習

北海道開拓の村 旧三ます河本そば屋（札幌市厚別区厚別町小野幌 50-1）

##### 【参加費用に関して】

- ・会員の会に所属の方は、参加費用無料（所属協会に限らず）
- ・会員以外は参加費 5,000 円が必要となります。

※会員とは、下記HPに掲載されている方を指します。

古民家鑑定士試験情報サイト内 全古連所属古民家鑑定士一覧

<http://www.kominkapro.org/list>

上記参加費以外に、入場料等の別途費用が必要な場合は案内等に記載しておりますので、随時ご確認をお願いします

#### 7) 古民家鑑定士 更新対象月のお知らせ

古民家鑑定士資格制度では、古民家を取り巻く環境の変化や、幅広い古民家ユーザーの要望に対応し、資格者の資質の確保、知識の向上を図る為に、更新制度（3年ごとの更新）が設けられています。資格の更新登録は、年2回（5月・11月）開催される更新講習を、有効期間満了までに受講する必要があります。更新登録を行わない場合は、有効期間満了をもって資格登録失効となりますので、ご注意ください。

☆次回は、平成26年11月が更新講習対象月となっております。☆

対象者は、認定証に記載されている有効期限が平成26年11月1日～平成27年4月30日の方です。対象者には願書に記載されているご住所へ財団法人職業技能振興会より郵送にてご案内が届きます

（9月上旬の予定）ので同封のご案内に従って、更新講習へお申込み下さい。

ご住所の変更や、勤務先の変更により、お手元に届かない場合は下記HPから同様のご案内をダウンロードすることができます。お手数ですが、印刷いただき、同様にお手続きをお願い致します。

<http://www.kominkapro.org/renew>

	<p>8) 伝統再築士 名古屋会場のお知らせ</p> <p>伝統再築士の次回開催会場が決定致しました。</p> <p>古民家などの伝統構法の住宅に関する耐震性などの基準や補強方法を学ぶ資格です。</p> <p>今年の4月にスタートし約200名の資格者が誕生しております。建築士資格をお持ちで、まだ取得されていない方は取得されることをお勧めします。</p> <p>伝統再築士が携わった古民家再築物件には、古民家再築証明書を発行することができます。</p> <p><b>【日程】</b></p> <p>平成26年10月4日(土) 13時15分～16時30分(13時受付)</p> <p>※講習後、簡単な終了考査を実施します。</p> <p><b>【愛知会場】</b></p> <p>ウィルあいち愛知県女性総合センター セミナールーム1・2</p> <p>(名古屋市東区上堅杉町1番地)</p> <p><b>【資格取得費用】</b>38,000円</p> <p>9) 第6回 古民家解体新書 例会学習プログラム「巻の六 在来工法」</p> <p>1) 在来工法とは 2) 木造住宅の設計について 3) 在来工法の検査方法</p> <p>4) 壁量計算</p> <p>10) 今後のお知らせ</p> <p>10月4日(土) 13:00～15:00 古民家鑑定士 実技講習</p> <p>北海道開拓の村 旧三ます河本そば屋(札幌市厚別区厚別町小野幌50-1)</p> <p>10月18日(土) 13:00 古民家鑑定士認定講習・試験(宮の沢若者活動センター活動室A)</p> <p>10月18日(土) 18:30 第50回例会(宮の沢若者活動センター 活動室A)</p> <p>11) 閉会</p>
決定事項	次回例会10月18日(土)18:30～ 宮の沢若者活動センター 活動室Aにて行う。
次月議事内容	次回議事録記録者 江崎 幹夫 ・各自報告事項 など